

4月12日：VN指数は急上昇 (VN-Index +1.46%)

- VN指数は顕著な買戻しの動きが見られ、高値で本日の取引を開始した。その後はやや下落したものの、前場終了間際には再び買いが強まった。
- 銀行、不動産セクターの上昇により、相場は回復した。
- 後場、4月11日にFTSE ラッセル、モルガンスタンレー、ベトナム国家証券委員会の間で行われたベトナム株式市場格上げに関する楽観的な動きが見られ、指数の上昇幅は拡大した。
- 小売セクターを除き、すべてのセクターが上昇した。銀行と金融セクターが主なけん引役となった。
- 317銘柄が上昇、143銘柄が下落、85銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は45%増の24兆ドンとなった。

VN30指数は力強い上昇を示した (VN-30 +1.73%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、29銘柄が上昇し、1銘柄のみが下落した。
- CTG (+6.53%)、VJC (+5.94%)、TCB (+5.10%) が主なけん引役となった。
- MWG (-0.57%) はわずかに下落した。

セクター・個別株の動き

- ベトナム国家銀行（中央銀行）が銀行の準備金比率を引き下げること検討し、業績不振の金融機関を統合することから、銀行株が急騰した。
- VTR (+3.32%)は2023年第1四半期決算を発表し、好感された。売上高4,912億ドン（前年同期比+42%）、純利益100億ドン（黒字転換）を達成した。
- 外国人投資家は7290億ドンの売り越しとなった。買い越し銘柄の額に目立つものはなかった。一方、VHM (+0.79%) は2,000億ドンを超える売り越しを記録し、MSN (+0.14%) が続いた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。